



平成 26 年 3 月 6 日

各 医師会
会員の皆さまへ

筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会

会 長 坂本 照夫

副会長 足達 剛

第 3 回筑後地域救急医療研究会のご案内

謹啓

早春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会では、地域救急医療体制の向上に資することを目的に学術集会を開催いたして
おりますが、このたび、第 3 回『筑後地域救急医療研究会』を開催する運びとなりました。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

謹白

記

1. 日 時：平成 26 年 3 月 22 日（土）13 時 00 分～18 時 30 分

※プログラム別添

※17 時 30 分～18 時 30 分の間で、帝京大学医学部救急医学講座 主任教授 坂本
哲也先生をお招きし、特別講演『救急搬送の現状と課題―地域と市民が支える救
急医療』を開催予定です。

2. 会 場：久留米医師会館 1 階講堂

久留米市櫛原町 45 番地

3. 参加費：500 円（当日徴収させていただきます）

○本研究会は、日本医師会生涯教育講座 5 単位の認定。

○日本医師会生涯教育カリキュラムコード 1. 専門職としての使命感、4. 医療倫理、8. 医療の質と
安全、9. 医療情報、10. チーム医療、13. 地域医療、16. ショック、32. 意識障害、44. 心肺停止、
84. その他を取得予定です。

主催：筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会

後援：NPO 法人筑後地域救急医療研究会

第3回 筑後地域救急医療研究会プログラム

日時：平成 26 年 3 月 22 日（土）13 時 00 分～ 場所：久留米医師会館

○開会の辞

13 時 00 分～13 時 10 分（10 分間）

筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会会長 坂本照夫先生

○メディカルラリー表彰式

13 時 10 分～13 時 30 分（20 分間）

NPO 筑後地域救急医療研究会 副理事長 坂本照夫先生

優勝チーム・準優勝チーム・第 3 位

○救急隊員部門（3 演題）

13 時 30 分～14 時 00 分（30 分間）

司会：大牟田市消防本部 警防課長 藤田雄二

コメンテーター：久留米大学病院高度救命救急センター 高松学文先生

①『中学生によるバイスタンダー CPR 症例』

○大川市消防本部 田中博文先生

②『救命の連鎖が円滑に機能した症例』

○筑後市消防本部 中富慎吾先生

③『適正な胸骨圧迫位置の指導について』

○久留米広域消防本部 古田幸一先生

○看護師部門（4 演題）

14 時 10 分～14 時 50 分（40 分間）

座長：久留米大学高度救命救急センター 林ゆかり先生

①『超緊急帝王切開術シミュレーションの取り組み』

○地方独立行政法人大牟田市立病院 救急病棟 浦田陽子先生

②『ER 滞在時間調査における要因分析』～最長・最短の各 4 症例の比較検討～

○社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 熊丸弘展先生

③『BLS の院内推進』～質の高い CPR を目指して

○医療法人清和会 長田病院 杉野由香里先生

④『フライトナースの教育におけるエマルゴ・トレーニング・システムの試み』

～フライトナースの教育ツールとして～

○久留米大学病院 高度救命救急センター 平野友裕先生

○医師部門 (4 演題)

15 時 00 分～15 時 40 分 (40 分間)

座長：地方独立行政法人 大牟田市立病院 藤野隆之先生

①『救急を始めて1年の成果と課題』

○社会保険 久留米第一病院 杉山和英先生

②『低体温療法を使用し救命に成功した心肺蘇生後の症例』

○公立八女総合病院 心臓血管外科 杵山陽一先生

③『救急蘇生法の経験のないバイスタンダーにより CPR が行われ

社会復帰した心原性心停止と窒息の症例』

○医療法人社団 高邦会 高木病院 石橋卓行先生

④『雨降りの屋外にて意識消失し低体温となった例』

○医療法人福岡輝生会 大牟田記念病院 中溝博隆先生

○パネルディスカッション (7 演題)

『高齢者福祉・医療の現状と課題～高齢化社会を踏まえて～』

15 時 50 分～17 時 30 分 (100 分間)

座長：久留米大学病院 高度救命救急センター 教授 山下典雄先生

①『高齢者頭部外傷の臨床像と問題点』

○久留米大学病院 高度救命救急センター 越後 整先生

②『当院における高齢救急患者の背景』

○社会保険 久留米第一病院 呼吸器内科 平井良先生

③『高齢者救急医療の現状と課題』

○社会医療法人 天神会 新古賀病院 下河昇一先生

④『高齢過疎が進む町の救急現場の問題点』

○医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院 藤吉美絵先生

⑤『高齢化社会 高齢化救急医療の現状と課題』

○鳥栖三養基地区消防本部 石丸栄治先生

⑥『高齢者福祉の現状と課題について』

○久留米市健康福祉部 長寿支援課 課長 堀江武司先生

⑦『老健施設からの救急搬送の分析と考察』

○聖マリア病院介護老人保健施設 (聖母の家)

施設長 帖佐 徹先生

○特別講演

『救急搬送の現状と課題—地域と市民が支える救急医療』

17 時 30 分～18 時 30 分 (60 分間)

講演：帝京大学医学部救急医学講座 主任教授 坂本哲也先生

司会：久留米大学医学部救急医学講座 准教授 高須 修先生